

平成 26 年度見学会のご案内

1. 日 時：平成 26 年 9 月 26 日（金）9：30～18：00
2. 見学施設：①神戸市垂下水処理場（太陽光発電とバイオガスコージェネ発電）
②ため池におけるフロート発電（小野市浄谷町浄谷新池）
③ CEF 南あわじウインドファーム（37.5MW 風力発電所）
④あわじ佐野新島夢ソーラー（6.99MW 太陽光発電システム）
3. 集合・解散場所と時刻
【場所】JR 明石駅南西 大明石パーキング前（JR 明石駅から徒歩 5 分）
【出発時間】9：30 に出発しますので余裕をもってお集まりください。
4. 参加費用：会員 3000 円・非会員 4000 円・学生 1000 円（昼食、ウインドファーム入場料、貸切バス費用を含む）
5. 募集人員：40 名（定員になり次第締め切ります）
6. 申し込み方法：必要事項（住所、氏名、連絡先、e-mail 等）をご記入の上、9 月 15 日までにメールまたはファックスにてお申込みください。ファックスの場合は、下記申し込み用紙をご利用ください。参加証は発行しませんので、特にお断りの連絡がない限り、受理されたものとお考えください。参加費は当日ご持参ください。

.....参加申込書.....

〒 597-0094 大阪府貝塚市二色南町 15 番 2

パナソニックグループ 三洋電機株式会社 ソーラービジネスユニット 田口気付

日本太陽エネルギー学会 関西支部宛

E-mail：taguchi.mikio@jp.panasonic.com FAX：072-438-9610

平成 26 年度 見学会 参加申込書	
参加者	
1.	3.
2.	4.
勤務先／学校名： 住所 電話番号／FAX e-mail アドレス	
会員種別 <input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 学生	
会員番号 No.	

見学施設の紹介

①神戸市垂水下水処理場

垂水下水処理場の施設上部空間と下水道固有の資源を活用した、日本初の太陽光発電（約 2,000kW）とバイオガスコージェネ（350kW）による発電設備。バイオガスとは、下水汚泥や食品残渣などの有機物が発酵して発生するメタンを主成分とする可燃性ガスで、未利用の再生可能エネルギー源であることから地球温暖化対策の一つとしてその有効利用が期待されています。

②ため池におけるフロート発電

兵庫県は農業用ため池が全国一多く（全国 21 万か所、うち兵庫県約 4 万 3 千か所（H24.4.1 現在））、その水面を再生可能エネルギー源として活用するため、ため池の水位変動に対応できるフロート式太陽光発電を整備し、ため池の池干し時における発電状況や風・波による影響などを、パネルの傾斜角度やフロートの係留方法が異なる発電装置で実験しています。

③ CEF 南あわじウィンドファーム

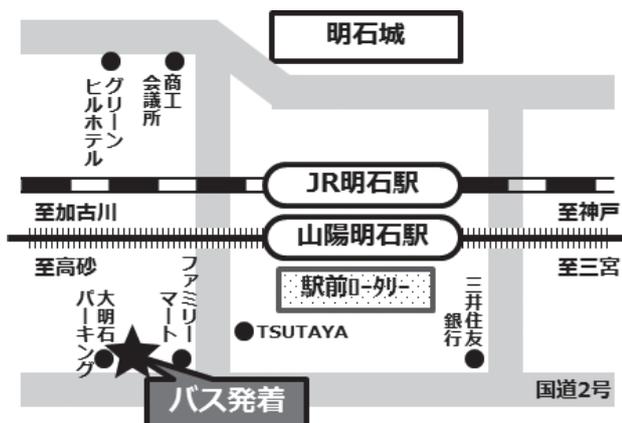
淡路島西端にある、15 基の大型風車によって 37.5MW（メガワット）の電力を作り出すことができる日本で最大級の風力発電所。

2011 年 12 月から始まった「あわじ環境未来島構想」のもと、再生可能エネルギーによる電力供給ネットワークを拡大し、計画開始時点で 8% だった島内の電力自給率を 2020 年に 20% へ、最終的には 2050 年までに 100% を目指しています。

④あわじ佐野新島夢ソーラー

兵庫県淡路市が所有の佐野新島の一部に建設された、1.175MW のメガソーラー発電所。約 340 世帯分の電気を賄う。これも「あわじ環境未来島構想」の一部。

集合場所



発車時刻 9:30

明石駅南西 国道2号線沿い「大明石パーキング」前

※バスは長時間停車できませんので、所定時刻にバスに乗車してすぐに発車となります。このため、集合場所には遅刻しないよう、余裕をもってお越し下さい。